

教 科	家庭	科 目	家庭基礎	単 位 数	2
履修学年	2学年	使用教科書	「家庭基礎」（実教出版）	履修年度	令和2年度
科目の 目標	生きていく基本としての考え方を身に付け食生活・自然環境・人間の関わり・高齢者について考え、生活に必要な知識や技術を習得する。				

	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
評価規 準	授業態度が普通で、ノート をまとめている。 家庭科に関する関心・意欲 をもっている。	課題を見出し、その理解を 目指して思考を深め、適切 に判断し表現している。	各分野の基本を通して、生 活を営むために必要な技術 を習得している。	家庭基礎に関する基本的な 知識（用語）、技術を理解 している。
評価方 法	授業中の観察・プリント	定期考査・プリント	授業中の観察・プリント	定期考査
	家庭科の教科に関する興味関心、意欲などを学習プリント、その他の課題の提出により判断します。学習ノート の整理、進行状況を参考にしています。 定期考査の結果を併せて、総合的に評価します。			

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学 期	4 5 6 7	6 10 17	自分らしく生きる ことと、共に生きる こと 衣生活をつくろう 食生活をつくる	2 自立した生き方 3 共に生きる家族 1 人と衣服の関わり 2 衣服の素材を見てみよう ※エプロン製作 2栄養と食品の関わり※調理実習	授業態度・ プリント 期末考査
2 学 期	9 10 11 12	6 10	高齢者とかかわる 子どもとかかわる	5 これからの食生活を考える 2 高齢者を知る 3 豊かな高齢期を迎えるしくみ 2 発達のすばらしさ 4 親になることを考えよう 5健やかに育つ環境	授業態度・ プリント 期末考査
3 学 期	1 2 3	11	住生活をつくる 経済的に自立する	1 人と住まいの関わり 3 健康的な住まい環境 1 経済の仕組みを知る	授業態度・ プリント 期末考査